

非常時対応マニュアル（避難経路図参照）

～火災編～

生徒 運営委員、先生の指示に従い、手で口を抑え、かがんだ格好で慌てず避難。
お・・押さない か・・駆けない し・・しゃべらない も・・戻らない

➤ 幼稚部

◇ 教室内にいた場合

教室から出て警備Bの後ろのドアを通り、右のドアから外に出て、10thとWay sideの角の駐車場に集合。

◇ 中庭にいた場合

校舎内に戻り、警備Bの後ろのドアを通り、右のドアから外に出て、10thとWay sideの角の駐車場に集合。

➤ 小・中学部

◇ 教室内にいた場合

- 教室 100、101、102、103、104、105 にいる生徒は、警備Cの方に向かい、男子トイレの横の出口から外に出て、10thとWay sideの角の駐車場に集合。
- 教室 107、201、203、206、205 にいる生徒は、警備Aの出口から外に出て、10thとWay sideの角の駐車場に集合。

◇ 休み時間の場合

- 廊下、トイレにいた生徒は運営委員の指示に従い、すみやかに最寄の出入り口より避難。
- 教室内の生徒は先生の指示に従い避難。

先生 生徒が全員教室から出たのを見届け、出席簿を持って生徒と一緒に避難。広場で点呼を取り、全員いるかを確認をする。

警備A 教室 106 の隣のトイレを確認し、警備Aの出入り口から、外へ避難する。

警備B 教室 211 の隣のトイレを確認し、幼稚園児の避難補助に入り一緒に外へ避難する。

警備C 教室 101 の隣のトイレを確認し、警備Cの出入り口から、外へ避難する。

授業補助 担任の先生の指示に従って、生徒避難の補助をする。

運営委員 生徒避難の補助をする。

※ 出火場所により、臨機応変に対応する必要がある。

2008年1月改訂